

やぎのふくし

発行
八木学区
社会福祉協議会



赤い羽根共同募金の活動状況について

八木学区社会福祉協議会会長 松本 勝

赤い羽根共同募金が毎年10月1日から全国一斉に実施されています。平成30年度に協力いただいた募金は、令和元年度に

1. 安佐南区社会福祉協議会から八木学区社会福祉協議会の福祉活動に50%
2. 安佐南区社会福祉協議会独自の福祉活動へ2%
3. 広島市域の福祉団体への助成へ17%
4. 広島県域の福祉活動の支援やボランティア活動費、災害時の助成金として31%

が配布されて様々な福祉活動に役立てられています。

広島市の募金目標は、1億円です。1世帯当たりの目安は400円となります。皆様方の協力をよろしくお願いいたします。

八木学区内の共同募金の活動内容は、

1. 個別募金活動として、各町内会・自治会を通して、各世帯に回覧等で周知します。
2. 街頭募金活動として、八木学区の役員と民生委員の皆さんにより、イズミ八木店・西

村シヨイ八木店の店頭での活動、令和元年度は46,895円の募金をいただきました。

3. 法人等の募金活動として、会社や病院等にダイレクトメールを送付し協力依頼をします。

集まった募金は、安佐南区社会福祉協議会を通じて、広島市共同募金委員会に納入します。

令和元年11月29日開催の、広島市社会福祉協議会福祉大会において、八木学区共同募金委員会（八木学区社会福祉協議会が構成員です）が、長年の共同募金活動に対して広島市長表彰を受けました。長年の継続した皆様方のご協力に対して、感謝申し上げますと共に、今後ともよろしくお願いいたします。



社協議会福祉大会において、八木学区共同募金委員会（八木学区社会福祉協議会が構成員です）が、長年の共同募金活動に対して広島市長表彰を受けました。長年の継続した皆様方のご協力に対して、感謝申し上げますと共に、今後ともよろしくお願いいたします。

八木小学校全校生徒による「お礼の会」のご紹介

下校時パトロール隊 事務局 松尾 和則

11月22日（金）、八木小学校体育館で招待された地域安全ボランティアのメンバーに対して「お礼の会」を開いて頂きました。八木学区地域安全ボランティアには下校時パトロール隊、登校時交通監視、校内監視、早朝挨拶運動など様々な活動があり約50名の方々が参加されています。「お礼の会」では20名が緑のジャンパーと帽子姿で出席しました。校長先生、PTA会長、児童代表の方々からお礼の挨拶があり、中学年の児童さん達からは「感謝の手紙」が出席者全員に手渡され、丁寧に書かれた手紙に私たち一同は感激致しました。5月には「紹介の会」も開催され、新入生とボランティアの顔合わせも行われます。会

の最後にボランティアを代表して私が「校長先生と交わした3つの約束をしっかりと守り、私たちに元気の挨拶をください」とお礼を述べると、児童全員から「はい」と大きな声が返ってきました。ボランティアのメンバーそれぞれが、活動の継続に意を強くした次第です。



ポイント手帳



70歳以上の高齢者の方々を対象にした、いきいき活動ポイント事業がはじまってから3年が経過しました。皆さまも、色々な場所

で活動に参加をしていらっしゃると思いますが、どのような活動をしたらポイントが付与されるのでしょうか。

1. 地域の支え手になる活動及び、地域のボランティア活動。
(町内会や老人クラブなどの地域団体等での見守り活動や清掃活動、その他のグループでの取組など。)
2. 健康診査やがん検診の受診。
3. 自らの健康づくり・介護予防に取り組む活動。

(介護予防教室への参加、ゲートボール、グラウンドゴルフへの参加、いきいきサロン会(百歳体操)への参加など)

大きく分けると以上ようになります。

身近なところにまだまだ活動の場はあるはずです。お隣さんと声をかけあつて、1日に1ポイントをめざして365日活動の場へ、いざ出向いて行きましょう！

一番大切なことは、9月にポイント手帳を送ることです。期限は翌年の3月末までです。お忘れのないように。

みんなで声を掛け合いましょう。

新年の集い

1月20日（月）、八木集会所で「健康講座及び新年の集い」が35名の参加で行われました。健康講座「ロコモティブシンドローム予防について」は、昨年引き続き健康運動指導士の竹原亮紀さんに行っていただきました。テニスのいいお話しと2人1組でペアを作り相手の手の甲をたたき「タイ・タコ・ゲーム」にみんな和気あいあいと始まりました。ロコモとは運動器症候群の通称で骨や関節、筋肉など運動器の衰えが原因で、立つ、歩くといった機能(移動機能)が低下している状態とのこと。運動習慣をつけ、良い姿勢を保つこと、また骨の

数が割合多い手足、特に足の骨、内もも、脇腹?に負担をかけることが大切とのこと。歩かないと足の指の爪は伸びなくなり、小さくなるなどのお話しでした。猫背気味で以前から足の爪を切る機会が少なくなつたと感じていた私には参考になるお話しでした。



続いて行われた新年の集いは、注文していた弁当が届かないというハプニングがありましたが、女性陣が作ってくれた豚汁で何とか無事終えることができました。

いきいきサロンだけの

追細町内会・フローレンス八木駅前自治会

「今さらじゃけど『社協』って何？実はこんなことしています」

広島市安佐南区社会福祉協議会・生活支援コーディネーター、江角友希さんのテーマに添って「赤い羽根共同募金」についての説明の中で、千円以上の寄付でカーブバッジがもらえるとは全員が知らなかったです。

江角さんの子ども時代の地域のあり方等、脱線しながらも、わかりやすく「社協」の流れを聞きました。

社会参加に困っておられる方の手助けの活動とか、できる範囲のことを無理なく行っただけで自分や誰かのためになる活動があるかも知れない。

コツコツとできることから始めよう。まずは、サロンに出席して地域の方とのふれあいを大切にすることから。

コーヒーを飲みながら和気あいあいとした会となりました。

(藤本登美子)



季節の風物詩 とんど

下一ツ矢町内会

1月12日心配された天候も関係者の熱意が通じたのか穏やかな天気にも恵まれ、町内会加入不参加関係なく老若男女百人余りが集まり、とんど祭りが執り行われました。二十数名の有志が集まり竹の伐採、運搬等それぞれの役割を、年齢、日ごろの付き合いの大小に関係なく素晴らしい連携のもとテパキと行われ、あつという間に設営が終わり、子供会の世話をされていた方の協力の基「ぜんざい」も完成。正月締め飾り、書初めも投げ入れられ準備万端。別所団地も高陽の方も煙が上がったとはやる気持ちの中点火、ゴーッと燃え上がる火焰、一瞬の沈黙そして拍手、良き年になるよう願われたことと思

います。ぜんざい、餅、お酒と食べ飲み和気あいあい楽しい一瞬を過ごし、12回とんど祭りも無事終わることができました。

紙面をお借りし、灰がご近所に飛びご迷惑をおかけしたご、お詫ひ申し上げます。ご容赦お願いします。



下一ツ矢町内会

ふれあい祭り、ふれあい駅伝

八木ふれあいの会 事務局 茶之原 修

11月17日に八木小学校で行われた20回目となる「八木ふれあい祭り」には小学校、中学校、幼稚園をはじめ、多くの地域の方々が参加され盛大に開催されました。子どもたちの健全な成長を願い、地域の方々がかかわりあつて参加できるイベントとして始まったお祭りです。

現在では小学校・幼稚園の参観日にもなつており、すっかり地域の行事として定着してきました。スポーツ発表、展示、模擬店、遊びの広場など盛りだくさんの内容で楽しんでいただいています。中でも「すもろ大会」は熱のこもった取り組みで毎回大いに盛り上がりがあります。男女学年区別のトナメントで優勝を目指して



い申し上げます。来年は70代未満の人が準備に参加していただけるように取り組んでいきたいと思っています。

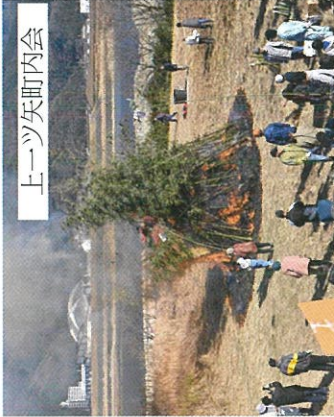
(下一ツ矢町内会 坂本 達雄)



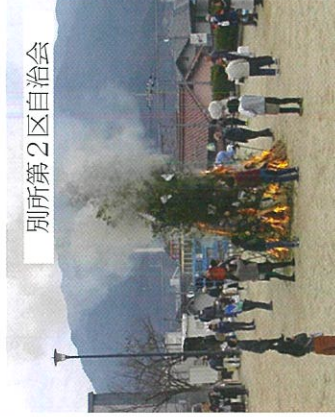
上細野自治会



下細野自治会



上一ツ矢町内会



別所第2区自治会

戦います。力士はマットの上で作った土俵に簡易まわしをつけて登場し、呼び出しさんに呼ばれ礼をして、仕切り線に構えて、行事さんの「はつけよい」の掛け声で取り組みが始まります。小さな子がまわしをつかんで大きい子を投げ飛ばすこともあり目が離せません。

2月9日には今年で18回目となる駅伝大会を開催しました。大会は小学校と周辺のコースで、親子・一般1キロ・上級2キロの部門に約

百人の選手が参加して熱い闘いが繰り広げられました。幼稚園の時から中学校まで毎年出場してくれた子もいて走るのが大好きになってくれて嬉しいです。運営には地域の方がボランティアとして多数参加して頂き、みんなで大会を支えています。



鳴渡場町内会



細田自治会

ふれあいの秋祭り

別所第2区自治会



10月20日(日) みんなの絆で・つなげよう・里の祭りをテーマに第38回別所第2ふれあいの秋祭りが開催されました。今年も100名以上の参加者があり、たいへんな盛り上がりを見せました。

地主神社の秋祭りー城山北中学校との連携

上・下一ツ矢町内会

地主神社の秋祭りを、10月26日(土)に行いました。年々神輿を担ぐ大人や紅白の紐を引く子ども達の数が少なくなつてきており、このまま進んでいけば、神輿が町を練り歩く姿が見られなくなるのでは・・・と心配しています。そこで、元気のよい若手が加わってくれば・・・と城山北中学校にお願いしてみました。

中学生6名がボランティアとして、神輿の運行に協力してくれることになりました。二基の神輿に3名ずつ分かれ、青色の法被に身を包み、「お神輿、ワッショイ、ワッショイ・・・」と

掛け声をかけながら、地区内を小学生や幼児、大人たちと一緒に練り歩き、お陰で秋祭りが、大いに盛り上がりました。

参加した中学生も地域の人達と一緒に神輿の練り歩きで、地域の活動の一端に触れることができます。次年度も、このよ



うな連携した活動ができれば双方にとっておプラスになることでしょう。

子供会、老人会合同の集い

山手町内会



12月21日、山吹会(老人会)と山手町子供会(子供会)合同で、冬の集いが開かれました。去年に続いて2回目です。去年はみんなで手品やミニゲームで楽しみましたが、今年はみんながカレーライス作りに挑戦しました。子供たちは、みんな興味津々で、人参を切つ

たり、じゃがいもを切つたり、積極的に参加しとても楽しい時間を過ごしました。

食後はビンゴゲームです。ビンゴになるたびに「ビンゴ!」と大きな声が会館に鳴り響き、食事とゲームで楽しい一日でした。

八木学区 オープンスペース 子育てサロン

日時 3.8.12月を除く 毎月第4月曜日
午前9時30分～11時30分

場所 八木集会所1階ホール

対象 0歳児～未就園児 とその保護者

申込 不要

開催日には安佐南区保健センターによる健康相談室も同時開催されています。



編集後記

いよいよオリンピックイヤーの今年。日本選手の活躍が楽しみです。

その一方で心配なのが新型コロナウイルス。八木の各地区でもとんど祭りが行われ無病息災を願ったところ。一日も早く感染拡大が終息に向かつて欲しいと思います。

八木学区社会福祉協議会広報部

社会福祉協議会事務局

☎田中 (873-4236)

☎山田 (873-2934)